



令和7年6月6日

午後3時

地域の課題解決に向けた産官学連携による探究学習プログラムの実施について

ドルトン東京学園中等部・高等部（校長：安居長敏、以下「ドルトン東京学園」）、東日本電信電話株式会社岩手支店（支店長：後藤高宏、以下「NTT東日本岩手支店」と、一関市の3者は、地域課題の解決に向けた産官学連携による探究学習プログラムを、5月30日(金)から9月27日(土)にかけて実施することとし、6月13日(金)から6月15日(日)にかけて本市内において、市内の企業・事業者と連携したフィールドワークを実施します。

1 取組背景

(1) ドルトン東京学園とNTT東日本株式会社の連携

令和4年10月に締結した連携協定に基づき、探究的な教育機会の創出および地域の価値創造の推進を目指し、スマートストアの導入や資源循環を体験する特別授業の実施など、複数の連携施策に取り組んでいます。

さらに、令和5年4月からは、NTT東日本がドルトン東京学園の高校生を対象に「STEAMラボ」を開講し、NTT東日本が地域の課題解決・価値創造の取り組みから得たノウハウを提供し、高校生はそのノウハウを活用することで、自らが興味関心を持つ地域課題の解決を目指した産官学連携による探究学習プログラムに挑戦しています。

（令和5年度：山形県飯豊町、令和6年度：長野県喬木村で実施）

(2) NTT東日本岩手支店と一関市の連携

令和4年2月に締結したNTT東日本岩手支店との連携協定に基づき、デジタル化の促進による地域課題の解決および地域の活性化を目的に、ICTを活用した地域の課題解決に取り組んでいます。

2 一関市をフィールドとした産官学連携による探究学習プログラム

産官学それぞれの立場から「地域の課題解決」に取り組むドルトン東京学園、NTT東日本岩手支店および一関市の3者が連携し、本市をフィールドとした産官学連携による探究学習プログラムを実施することとなりました。NTT東日本岩手支店と一関市は連携協定の主な連携内容である「地域産業・コミュニティ」「安全・安心な地域づくり」に資する具体的な施策として実施します。

3 産官学連携による探究学習プログラムの概要

(1) 目的

課題を抱える地域に生徒が実際に訪問し、住民との対話・生活体験などを行う機会を創出することで、地域社会と接続し、より実践的な学びを推進することを目指す。

(2) 参加生徒

ドルトン東京学園高等部生徒 11人

2グループを編成し、花泉地区、舞川地区に農泊しながら、「安心して住み続けられる街」「人が集うまち」をテーマに市内でフィールドワークを行う。

(3) 期間

6月13日(金)～6月15日(日) ※事前学習を5月30日(金)に実施済み

(4) 取組内容

①市内の企業・事業者の施設見学、ディスカッション

Next IWATE、一般社団法人世界遺産平泉・一関DMO、有限会社かさい農産、一般社団法人いちのせきニューツーリズム、磐乃井酒造株式会社

②農家民宿による地域住民との交流、地域の生活体験

③地域住民とのディスカッション、アイデア発表

※事前学習として、市職員がドルトン東京学園を訪問し出張授業を実施しています

〈取材可能なプログラム〉

オリエンテーション

日時 6月13日(金) 午後6時30分～6時45分(冒頭に市長が挨拶)

場所 レンタルスペースーBA(一関市上大槻街1-5)

フィールドワーク

日時 6月14日(土) 午前9時30分～正午、午後1時～4時

場所 有限会社かさい農産(一関市川崎町門崎字川崎65-10)

地域住民とのディスカッション・アイデア発表・記念撮影

日時 6月15日(日) 午後1時～4時

場所 一関図書館1階学習室(一関市大手町2-46)

4 今後の展開

本市では、今回の探究学習プログラムを契機に、市内地域を教育のフィールドとした関係人口の拡大を推進していきます。

問い合わせ先

〒021-8501 岩手県一関市竹山町7番2号

市長公室政策企画課 課長 飯村

電話:(0191)21-8641(ダイヤルイン) FAX:(0191)21-2164

メールアドレス:seisaku@city.ichinoseki.iwate.jp